

Atelier K presents LIVE #5

Super Guitar Trio Live in Yokohama

TMT(竹中俊二・宮野 弘紀・高木潤一)

March 10, 2018(SAT)

19:00 – 20:30

Super Guitar Trio Unit

「Triangle Max Tone」 at Atelier K



Shunji Takenaka



Hiroki Miyano



Junichi Takagi

入場料： 一般 前売り・予約3,000円、当日3,500円

〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷4丁目17-9 アトリエK

ご予約はメール sales@music-trade.co.jp もしくは お電話で045-443-5571

お名前：

電話番号：

メールアドレス：

前売券 大人 名 3,000 円 合計 _____ 円 Atelier K #5



Biography

宮野 弘紀

1953年10月17日東京・渋谷生まれ。札幌で育つ。

10代の頃よりギターを始めジョン・マクラフリン、ジャンゴ・ラインハルトの アルバムに出会い、ギターリストを志す。その後、ベーシストの中山英二氏と出会い活動を共にし、北海道、東北のジャズ喫茶を 活動拠点とする。初レコーディングは岩手陸前高田のジョニーズ・ディスクで中山英二氏の「マイプレゼントソング」(79年)その後、中山氏と上京。

(元)スイング・ジャーナルの 編集長 児山紀芳氏とプロデューサーのテオ・マセロ氏に見いだされ、当時としては異例の ニューヨーク録音「マンハッタン・スカイライン」(81年)(日本フォノグラム)にてデビュー。「スイング・ジャーナル」誌の国内最優秀録音賞を受賞。新世代のアコースティック・ギターリストとして脚光を浴びた。セカンド・アルバムに「フル・セール」サード・アルバムにアール・クルーとのデュオ「ホテル・カリフォルニア」をリリースした。その後85年フュージョン系グループ ライト・スタッフを結成。「ライト・スタッフ」(キング)を リリース。86年には「アコースティック・クラブ」結成。のち7枚のアルバム(メルダック)をリリース。その中で2nd アルバムの「フェアリーリング」がアドリブ誌 ニューエイジアルバム 最優秀賞を受賞。ニューエイジシーンをリードしてきた。

88年にはソロ・アルバム「ディバージュ」(ポリドール)をリリース。ワン&オンリーな世界を抽出。

94年エスニック系グループ ジャジコに参加「ジャジカル・ワールド」をリリース。又、同年ボサノヴァの中村善郎氏とのユニット「ノス」(メルダック)をリリース。東洋のボサノヴァとして脚光を浴びる。

97年には久々のソロ・アルバム「クリスタルライズ 道の陽」(ホリプロ)よりリリース今までの経験を結んだ。

竹中俊二

高知県出身、10月23日生まれ。エレキギター、クラシックギター、フォークギターを操り、ジャズ、RnB、ロック、ブラジル、フュージョン、ワールドミュージック、テクノ、アバンギャルドなどなどジャンルの波を行ったり来たり。

雑食的に音楽をむさぼりながらライブ、レコーディング、作編曲、サウンドプログラム、プロデュースなどを駆け巡る音楽家。年間ライブ本数260以上、レコーディング曲数120曲以上。楽しい事が大好きなサウンドクリエイター、プロデューサー&ギタリスト。

93年にR&B,Jazz Vocal の Charito のBand Master & Guitarist を勤めアルバム「Love Of My Life」にTwo People In The World を、アルバム「Forever More」にはSpring Affairなどの自作曲を提供する。

94年には福岡イムズジャズコンテストで高瀬龍一とのアグレッシブジャズユニットStar Peopleで自らアレンジしたジャズオリジナル「Foot Prints」でグランプリを受賞、CD Single「Foot Prints」を発表する。

97年には松葉美保(Vo)とのユニット、Moon Holic でバンダイミュージックより「月」でCDデビュー。作曲、アレンジ、ギターで全面的に参加。2001年には2ndアルバム「風」をリリース。

1999年よりリーダーバンド TIRON を立ち上げ、松本圭司(Key)菰淵樹一郎(Bass)岡部洋一(Perc)等とともに2001年にCD「TIRON3」を、2002年に「TIRON2」をリリース(全国タワーレコードとホームページで販売中。)キングレコードよりリリースされた原久美の2ndアルバム「Boa Noticia」よりA Sorte Sorriuのアレンジを担当。TIRONのメンバーでレコーディングに参加。

2007年より草間慎一(Key)立川智也(Bass)高田真(Drums)クリストファー・ハーディー(Perc)等敏腕ミュージシャンとR&Bを追求するユニット「Periguns」を立ち上げ、2012年にアトスインターナショナルからライブDVD [Periguns Live lab]を発売！精力的にライブ活動を行っている。

現在、ツアー、スタジオ、作曲、アレンジ、サウンドプロデュース、ライブセッションなどで活動中。ジャンルやスタイルに捕らわれない自由で良質な音楽をクリエイティブして行きたいと考えている。

高木潤一

17歳よりプロとしてクラブ、ライブハウスなどで活躍する。86年渡米、名ピアニスト、パリー・ハリスに師事する傍らロン・カーター、マル・ウォルドロン等とセッションを重ねる。

帰国後はフラメンコギターを坂中浩治氏に師事する一方で、ジャズ、クラシック、世界中の民族音楽のエッセンスを盛り込んだ、ギター、ヴァイオリン他の編成によるMASARA(マサラ)を結成、東京を中心として日本各地のライブハウス、イベント等でライブ活動を展開中。